

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



2019/10/23

▲西山保育園



2019/10/23

いまスマホやタブレットで新しい技術が注ぎ込まれている。すべて機械まかせでこの先どうなるのか、子ども達はこれではダメだ、せになるのだから、私はもう一度自分の周りを確認すること、大切。それは小さい時から自分に射してのマネージャーとして、しっかり教える指導者が必要に思える。

身体を促す遊び、教育をしなければならぬ、孤独に勝てる力を育て、教育こそ意味が分かるが、指導者に聞きたい。

尾張旭市地域の風を吹かそう  
 事業費補助金事業

愛知県森林公園(尾張旭市名古屋守山)で開かれた第71回全国植樹祭。豊か自然を守るために、積木として使ってもらおうことを提案。木の温りや花を植える土の優しさ、こころを育て、そして少しでも心の中に残るの、たぶん、分かります。



2019/11/01



2019/11/01

ひたひたで心が落ちる。感覚がなんとも言えないので、触る木と土は文入もこどもも指のドミの倒しを組立て、

▲あたし保育園



2019/10/30



2019/10/30

瀬戸内保育園  
 幸せの鳥を組立てて遊ぶ